

第3回

きこえの懇談会

職場の合理的配慮を形に！ そのヒントは

2021年5月「改正障害者差別解消法」可決・成立、2022年5月「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行され、障害者権利条約の批准とそれに伴う国内法整備により、障害者への合理的配慮が法令の上では定着しつつある。しかしながら、私たち中途失聴・難聴者は“見えない障害”“きこえ方が様々”であるが故に、合理的配慮が進まず、職場で孤立感や持てる能力が発揮できない等、悩んでいる現実がある。今回、現役大学生発案による筆談具“ノートラブル～指さし会話で温かい接客を”を学び、職場の合理的配慮においても、発案から形となったその工程からヒントを得て、私達が考える“あるべき姿”に近づけることとします。

日時：2023年2月12日(日) 13:00～16:00(12:30 受付開始)
場所：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
住所：大阪府中央区大手前1-3-49
参加費：無料
定員：会場参加:60人 ZOOM参加:70人

サテライト会場参加:近畿地域の難聴者団体の定める人数による

リモートによる近畿地域の難聴者団体との中継(サテライト会場)もあり、個人の参加も歓迎します。

13:00

}

開会挨拶・連絡事項

13:15

生活における合理的配慮

13:15

講演「ノートラブルに学ぶ合理的配慮」

}

登壇者 和歌山大学経済学部生「ライクアス」

馬籠 莉央様 吉村 佳祐様 上内 真尋様

14:40

和歌山県中途失聴・難聴者協会

[休憩]

中筋 久子会長

14:50

職場における合理的配慮

}

自由討論

15:50

「職場でのあるべき姿を目指して ～合理的配慮を形作る～」

15:50

}

閉会挨拶・連絡事項

16:00

「ノートラブル」

チームメンバーの実体験から「耳の聞こえる方と聞こえない方とのコミュニケーションが円滑に行われていない」という社会課題を実感し、この課題を解決するために立ち上がった現役大学生3人による『ライクアス』。聴者と難聴者とのコミュニケーションを円滑にする筆談具「ノートラブル」を開発し、誰もが伝えたい想いを伝えられることが当たり前の社会の実現を目指しています。

会場 ☆ドーンセンター
(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
〒540-0008
大阪市中央区大手前1-3-49
TEL:06-6910-8500
FAX:06-6910-8775
駐車場(普通車専用・収容台数92台)
30分ごとに・・・200円
最大料金(24時間以内)・・・2,400円



アクセス

- 京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を歩いて1番出口より東へ約350m
- 地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m
- JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m
阪神高速道路東大阪線「法円坂」出口を出てすぐの交差点を左折。上町筋を北へ約5分。

主催:全日本難聴者・中途失聴者団体連合会(全難聴)補聴医療対策部
全日本難聴者・中途失聴者団体連合会(全難聴)近畿ブロック協議会
協力:軽・中度難聴者グループ「かものはし」
ぷくcafé(難聴者の居場所づくり)
パソコン文字通訳を考える会京都
後援(予定):大阪市
日本言語聴覚士協会

申し込み及び問い合わせ先

京都府中途失聴・難聴者協会 片山ひろみ
FAX:075-921-3358
Eメール:kikoe.conference@gmail.com

定員まで先着順とします。お申し込みの際は、参加方法、お名前、連絡先メールアドレスを明記してお申し込みください。

- ①現地参加
- ②サテライト会場(責任者のメールアドレス記載)
参加人数の報告もお願いいたします
- ③ZOOM参加(メールアドレス記載)

第1回締め切り2023年1月12日(木)
第2回締め切り2023年2月3日(金)

ホームページで
情報を発信します



<https://sites.google.com/view/kikoe-kondan>